

出会いと感動の夢空間

坊っちゃん劇場

日本で唯一、自主制作ミュージカルを1年間上演する劇場

これまでの上演作品

ミュージカル
第1作 坊っちゃん!
脚本・演出/ジェームス三木

日本近代文学のシンボルとも言える夏目漱石の小説「坊っちゃん」誕生100周年と重なった話題性ある作品。

(2006年4月~2007年3月) 公演回数/273公演 観観者数/65,746人

ミュージカルコメディ
第2作 吾が輩は狸である
脚本・演出/是枝正彦

四国のタヌキ伝説とシェークスピアの「ロミオとジュリエット」を融合させたオリジナル作品。

(2007年4月~2008年2月) 公演回数/250公演 観観者数/57,645人

ミュージカル
第3作 龍馬!
脚本・演出/ジェームス三木

四国が生んだ幕末のヒーロー坂本龍馬の商才や恋模様にスポットを当て、その波乱的人生を描いた作品。

高知公演(20公演 13,644人)

(2008年3月~2009年3月) 公演回数/283公演 観観者数/88,019人

ミュージカル
第4作 鶴姫伝説
作・作詞/高橋知伽江 演出/栗城宏

しまなみ海道10周年記念作品。瀬戸内のジャンヌダルグ「鶴姫」の純粋な恋、そして平和への祈りを描いた作品。

広島公演(10公演 4,647人)

(2009年4月~2010年3月) 公演回数/278公演 観観者数/87,528人

ミュージカル
第5作 正岡子規
脚本・演出/ジェームス三木

病という運命に立ち向かい、時代と青春を謳歌した子規の人生を底抜けに明るい喜劇に仕立てた作品。

(2010年4月~2011年3月) 公演回数/274公演 観観者数/69,041人

ミュージカル
第6作 誓いのコイン
作・作詞/高橋知伽江 演出/栗城宏

日露戦争時の松山俘虜収容所を舞台にロシア人捕虜と日本赤十字社の看護婦との国境を越えた愛を描いた作品。

ロシア公演(4公演 1,800人)

(2011年4月~2012年3月) 公演回数/279公演 観観者数/79,976人

ミュージカル
第7作 幕末ガール ~ドクトル☆おイネ物語~
作・作詞・演出/横内谦介 作曲/深沢桂子

幕末～明治の時代、女性・混血児という偏見・差別を乗り越え、日本人初の女性産科医へと成長していく作品。

(2012年4月~2013年3月) 公演回数/264公演 観観者数/82,947人

奇天外歌舞音楽劇
第8作 げんない -平賀源内-
作・作詞・演出/横内谦介 作曲/深沢桂子

夢は、追うことには意味がある!!庶民が夢見ることを許されなかつた時代に、懸命に夢を追った平賀源内のものがたり。

香川公演(17公演 7,700人)

(2013年4月~2014年3月) 公演回数/279公演 観観者数/88,369人

ミュージカル
第9作 道後湯の里
脚本・作詞/ジェームス三木 演出/栗城宏

時は明治・道後の100年後を見据え、町民の大反発に屈すことなく、道後温泉建て替えた信念の人、伊佐庭如矢町長の物語。

香川公演(17公演 7,700人)

(2014年4月~2014年11月) 公演回数/183公演 観観者数/57,238人

ミュージカル
第10作 鶴姫伝説
作・作詞/高橋知伽江 演出/栗城宏

瀬戸内海国立公園指定50周年・しまなみ海道15周年を記念して5年ぶりに再演されたしまなみ海道の島々を舞台とした愛と感動の合戦絵巻。

今治公演(9公演 8,300人) 広島公演(4公演 2,700人)

(2014年11月~2016年1月) 公演回数/278公演 観観者数/81,044人

ミュージカルコメディ
第11作 お遍路さんどうぞ
脚本・作詞・脚本/ジェームス三木 音楽/飯島優

四国遍路で出会った若者たちと亡靈たちの、不思議で愉快な物語。

坊っちゃん劇場10周年記念作品。

四国巡回公演(9公演 5,452人)

(2016年1月~2017年1月) 公演回数/235公演 観観者数/68,583人

ミュージカル
第12作 52days ディズ ~恩陀佛庵、二人の文豪~
脚本・演出/石田昌也(宝塚歌劇団)

子規・漱石誕150年記念作品として、子規と漱石の恩陀佛庵での「52日間の騒動」をコミカル&ハートウォーミングに描いた作品。

東京公演(3公演 4,121人)

(2017年1月~2018年1月) 公演回数/236公演 観観者数/69,158人

ミュージカル
第13作 よろこびのうた
脚本/羽原大介 演出/錦織一清

第九アジア初演100周年記念作品。ドイツ人捕虜と日本人との交流、葛藤、対立、和解を描いた、現在に通じる愛と平和のエンタテインメント。

徳島公演(7公演 4,235人) 東京公演(4公演 2,497人)

(2018年2月~2019年1月) 公演回数/245公演 観観者数/66,149人

ミュージカルコメディ
特別公演 誓いのコイン
脚本・作詞/高橋知伽江 演出/栗城宏

2012年にロシアでも公演し、最も再演の声が多かったことから3ヶ月間限定で、愛媛・ロシアオレンブルグ友好特別公演として上演。

宇和島公演(2公演 1,633人)

(2019年1月~3月) 公演回数/72公演 観観者数/17,433人

ミュージカル
第14作 瀬戸内工進曲
脚本/羽原大介 演出/錦織一清

明治時代の新居浜別子銅山を舞台に、伊庭貞剛と彼の家族をモチーフにした愛と挑戦の物語。

(2019年4月~2020年3月) 公演回数/233公演 観観者数/58,360人

ミュージカル
第15作 鬼の鎮魂歌
脚本/羽原大介 演出/錦織一清

正義とは何なのか!? 何のためにに戦うのか!? 誰もが知っている昔話「桃太郎」。しかし、本当に鬼は悪だったのか…

東京公演(6公演 2,584人)

(2020年4月~2021年8月) 公演回数/207公演 観観者数/33,956人

ミュージカル
第16作 ジョンマイラブ
脚本・作詞/横内谦介 作曲・音楽監督/深沢桂子

皆さんか知っている冒險家としてのジョン万次郎の姿ではなく、妻・鉄と過ごした7年間で、激動の幕末に新しい文化を切り拓いていた姿を描く。

中四国巡回公演(7公演 14公演 2,415人) 台北公演(4公演 1,458人) 嘉義公演(1公演 161人)

(2021年9月~2023年3月) 公演回数/337公演、観観者数 63,060人

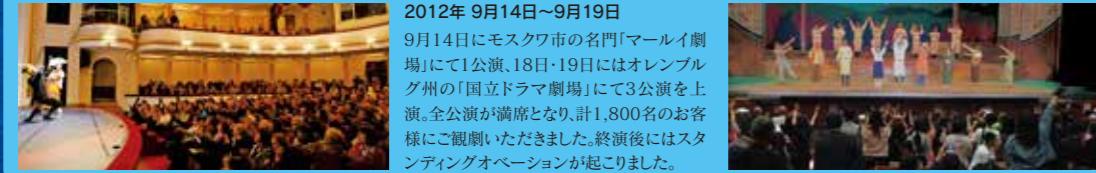
日台野球交流100周年記念ミュージカル
第17作 KANO ~1931 甲子園まで2000キロ~
脚本/羽原大介 演出/錦織一清

1931年、夏の甲子園決勝戦に挑んだ台湾チームがあった。率いたのは、松山市出身の名将・近藤兵太郎。坊っちゃん劇場初の野球ミュージカル。

中四国巡回公演(14公演 2,770人) 台湾 嘉義公演(4公演 2803人)

国境を越えて紡ぐ絆 ー海外公演という挑戦 相互理解と文化交流ー

ミュージカル「誓いのコイン」ロシア公演



2012年 9月14日~9月19日

9月14日にモスクワ市の名門「マールイ劇場」にて1公演、18日・19日にはオレンブルグ州の「国立ドラマ劇場」にて3公演を上演。全公演が満席となり、計1,800名のお客様にご観劇いただきました。終演後にはスタンディングオベーションが起こりました。

ミュージカル「KANO~1931 甲子園まで2000キロ~」台湾 嘉義公演



2024年10月18日~10月20日

物語の舞台になっている台湾嘉義市にて、4公演を行い、計2803名のお客様にご観劇いただきました。会場は熱気に包まれ、カーテンコールではスタンディングオベーションが起きました。

愛媛県東温市見奈良に位置する「坊っちゃん劇場」は、日本でも数少ない地域拠点型の常設劇場として2006年に設立され、2026年4月に20周年を迎えます。四国・瀬戸内圏の歴史や伝統文化、偉人の生涯を題材にしたオリジナルミュージカルを自主制作し、年間を通じてロングラン上演を行う、日本で唯一の劇場で、舞台芸術を通じて、子どもたちの豊かな感性と創造力を育み、情操教育の一助となることを目指しています。

舞台以外の様々な活動

坊っちゃん劇場は、地域に根ざしながら学校教育活動地域・企業・団体との文化交流活動にも大きく貢献しています。

教育支援への取組 ー演劇の力で、未来をひらく学びをー

演劇手法を活用したキャリア教育

演劇手法を用いたキャリア教育劇を創作、愛媛県内の小中学校へ出張公演を行っています。初等教育時点からの職業意識の醸成を図り、教育関係者や保護者などへも普及・拡大を進めています。



特別支援学校への教育支援

日本劇協議会との連携により、宇和特別支援学校・中学部にて年間10回程度の演劇ワークショップを実施中。表現する楽しさやコミュニケーションの可能性を引き出す場として、今後は県内の他の特別支援学校にも展開していく予定です。



演劇スキルを活用した研修

俳優が日々鍛えている「表現力」や「伝える力」を活かした研修を、企業や教育現場、一般の方々に提供しています。コミュニケーション力の向上やチームビルディング、自己理解の促進に役立つプログラムとして、ご好評をいただいているいます。

地域とともに歩む ー文化を通じて、つながりを育む活動をー

企業のCSR、MICEでの活用

地元企業がCSRの一環として、子どもたち、地域住民を招待しています。併せて、セミナーや各種教室などの開催、またMICEの場として活用されています。



にぎたつ会館協働事業

にぎたつ会館と協働で、小説「坊っちゃん」を題材にイマーシブシアターを、にぎたつ会館にて行っています。



8K映像技術で舞台芸術をより多くの方へ ー限りなく“生”に近い感動をー

生舞台に限りなく近い空間を再現できる8K映像と西日本最大級となる約700インチの大スクリーンを活用して、劇場作品の高精細アーカイブ化と定期的な8K上映に取り組んでいます。



2018年10月、世界初「アジア8K映像演劇祭」開催。2019年6月、ロシアで8K「誓いのコイン」上映。

市民とともに創るミュージカル 一世代を超えて紡がれる、地域の物語ー

愛媛県内4市町村および岡山県にて、市民参加型ミュージカルを制作してきました。



地元の方々が出演し、地域の歴史や想いを舞台上で表現することで、子どもから高齢者まで三世代の交流が生まれ、地域への誇りや愛着を育みます。

- 2015年8月、2018年3月 西条市民ミュージカル(計2回)
- 2016年7月、2019年7月、2023年7月 八幡浜市民ミュージカル(計3回)
- 2017年4月、2025年1月 東温市民ミュージカル(計2回)
- 2017年7月 砥部町民ミュージカル
- 2017年11月 岡山市民ミュージカル